

令和 7 年度
東伊豆町公共交通実証実験

【説明資料】

令和 7 年 4 月 7 日



ノッカルひがしいず

ノックカルひがしいずについて

- 住民の普段の車での移動を活用し、住民同士の助け合いをカタチにしたマイカー乗り合い交通
- 地域の交通事業者と協働(交通事業者協力型)
- 令和6年2月より運行開始、現在町内3地区にて運行



令和6年度 事業概要	
エリア	片瀬・白田地区 奈良本地区 稲取地区の3地区
移動方式	各エリア内の停留所間の移動及び地区をまたいだエリア間移動
運行方法	定時運行(各エリア6便ずつ)
運賃	利用料金表のとおり
利用方法	会員登録制
決済方法	チケット制(現金利用不可)
チケット販売場所	役場、保健福祉センター、熱川支所
予約方法	LINEまたは電話(前日17時までに予約)
ドライバーの報酬	運賃がそのまま報酬となる

実証実験概要

実証実験概要	
実証の目的	ノックカルの当日予約ニーズを、特に移動ニーズの多い夜間時間帯で検証する現役世代の飲み会帰り需要を想定。
コース・停留所	ノックカルひがしいずの既存のコースと停留所を基本的には踏襲。 乗車地点は稻取のみ。降車地点は、稻取・片瀬白田・奈良本。
実証時期	令和7年6月2日(月)～令和7年6月13日(金)
運行方法	夜間20:00～23:00でダイヤを新設
運賃	利用料金表のとおり
利用方法	会員登録制
決済方法	チケット及び現金
チケット販売場所	役場、保健福祉センター、熱川支所
予約方法	LINEまたは電話(乗車時刻の1時間前まで)
運行管理	セレブリックス社へ委託(遠隔により行う。)
ドライバー	実証実験中のみ専用ドライバーを1名配置

※日中のノックカルひがしいずは道路運送法の登録（事業者協力型）に基づく運送だが、夜間の運送は基本的にノックカルひがしいずを踏襲するが、実証実験であるため「道路運送法における許可または登録を要しない運送」とする。

利用料金表

利用料		
基本料金(エリア内)	1回利用	100円
エリア間移動	1エリア移動につき+100円	
稻取コース(エリア内)		100円
稻取↔片瀬白田コース		200円
稻取↔奈良本コース		300円

※実費程度の負担の想定

例 リース車両代150,000円（2週間）

1日あたり、約10,700円 1日6便（最大）として、1回あたり1,783円

ガソリン代 184.1円/リッル（令和7年3月3日時点全国平均） 平均燃費 35.2km/リッル

$$\text{稻取エリア 往復} 2.4\text{km} \div 35.2\text{km/リッル} = 0.068\text{リッル}$$

$$0.068\text{リッル} \times 184.1\text{円/リッル} = 12.51\text{円}$$

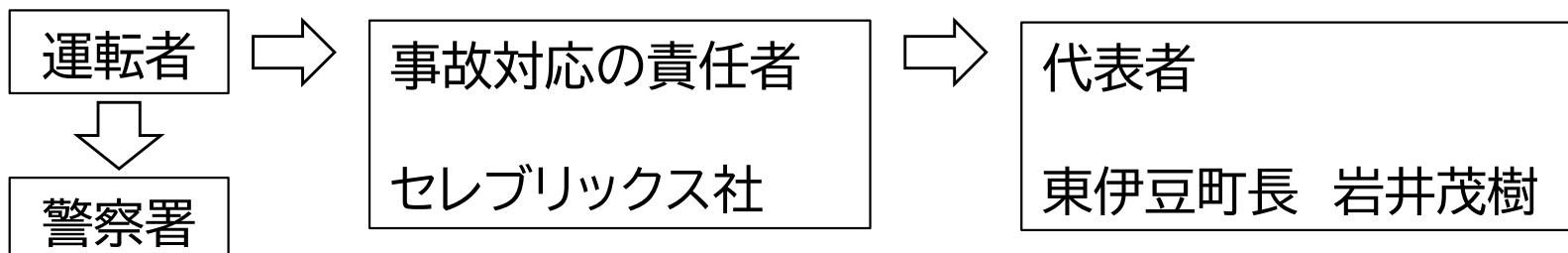
$$1\text{便あたり} 1,783\text{円} + 12.51\text{円} = 1,795.51\text{円}$$

となるので、実費以上の料金はいただいていないと言える。

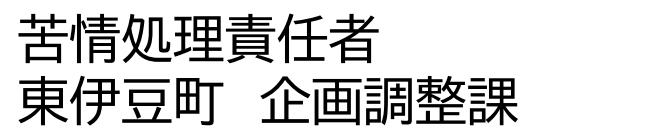
運行管理・整備管理に係る指命令系統



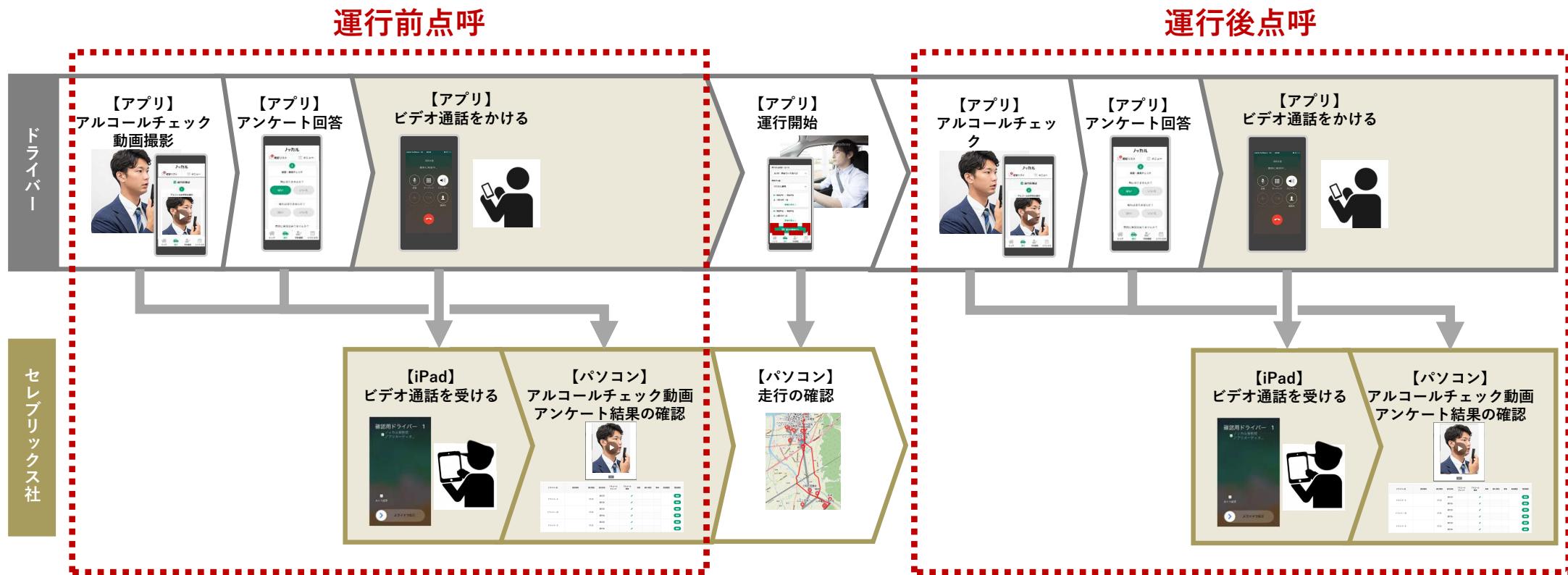
事故処理連絡体制



苦情処理体制

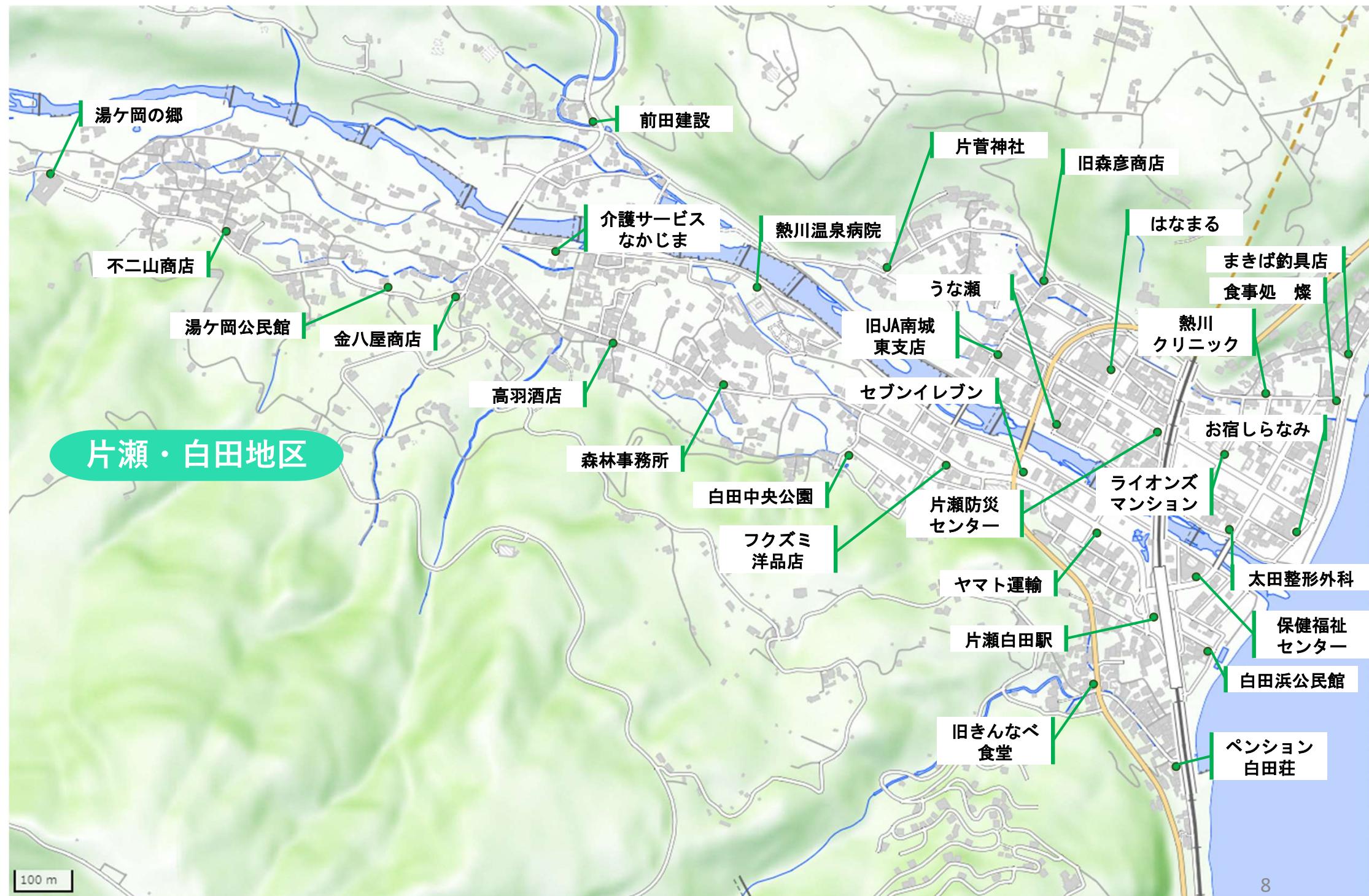


運行の流れ



夜間ダイヤ

コース	
稻取→稻取 稻取→片瀬白田 稻取→奈良本	20:00
	20:45
	21:30
	22:15
	23:00



奈良本地区



稻取地区

